

**若年層国際移籍 申請書類 記載方法**

**書式 1. PLAYER AND TEAM INFORMATION FOR INTERNATIONAL TRANSFER OF YOUNG (U18) PLAYERS**

記載日および生年月日を必ず入力してください。生年月日入力時に自動的に年齢が算出されます。設定しておりますが、「2018/12/18」のように入力してください。黄色の網掛けはブルダウンの選択方式となっております。

**1. Player Information (選手情報)**

- Name (氏名) : Surname (姓)、Postname (名)
  - パスポート表記通り、記載
- Gender (性別)
  - Male (男性)、Female (女性) いずれかを選択
- Nationality (国籍)
  - コングはコンゴ共和国 (Republic of Congo) とコンゴ民主共和国 (Democratic Republic of Congo) が存在するのでパスポート等にてご確認願います。
- DOB (生年月日)
  - 記載例 : 2002 年 12 月 18 日 生まれ → 2002/12/18
- Age (年齢)
  - 自動的に算出
- Educational Background (学歴)
  - Elementary (小学校)、Jr. High/Middle (中学校)、High School (高校) の学校名と国名を記載
- License in origin country (母国での競技者登録)
  - 母国で競技者登録がある場合、Yes を選択、最終所属チームを Team Registered に記載。過去に母国で登録がない場合は No を選択  
※母国で登録がある場合、登録証の写しを送付すること。
- National Team Participation (代表歴)
  - 母国にて、U18 または U16 の代表等に選出された経歴を有する場合は Yes を選択。また、Category に U18、U17、U16 を選択。
  - 母国にて代表に選出された経歴がない場合は No を選択し、Category に N/A を選択。
- Purpose of Transfer (移籍の目的)

記載例① :

For his future, he feels that it is best for him to study in Japan under high educational standard and wanted to enroll in our school. He has fulfilled the requirement as the exchange student and his enrollment was approved.

(日本の高い教育基準の下で勉強することが、選手の将来に最善であると考え、本校への入学を希

望。国際交流学生としての要件を満たし、本校への入学が承認された。)

記載例②：

His family has moved to Japan due to relocation of his father's work and they were looking for the best possible high school for him. He and his family visited our campus and they really liked our academic and athletic programs. They believe that our school is the best match for him and decided to enroll in our school.

(選手の家族が父親の仕事のために日本に移住することとなり、彼に最適な高校を探していた。彼と家族がキャンパスを訪問し、当校の学業および体育過程を気に入ってくれました。彼にとって当校が最適であると考え、当校に進学することを決定致しました。)

- Background of his entrance to the team (チーム加入の背景)

- チーム加入に至った経緯を記載

記載例①：

He wanted to join basketball team because he believes that spending time with other students is one of the best ways to learn Japanese. Also by joining the club, he would be able to spend fulfilling campus life.

(他の生徒と時間を過ごすことが日本語を早く習得出来る手段であると考え、バスケットボールへの入部を希望した。また、入部することにより、充実した学生生活を送ることができる。)

記載例②：

The school promotes participation in club activities to cultivate initiative and cooperativeness, and the he wishes to enter the basketball club

(本校は、自発性および協調性を養うために、部活動への参加を促進しており、選手はバスケットボール部への入部を希望。)

※上記の記載例は見本となります。実情に応じて記載していただきますようお願い致します。

- Evaluation Criteria (選考基準)

- チーム加入の基準を記載 (入試試験合格、国際交流留学生、トライアウト等)

- Residence Status (在留資格)

- Entertainer (興行) または Student (学生) を選択。

- Duration of Stay (滞在期間)

- 記載例：2018年4月1日⇒2018/04/01

- Japanese Nationality (帰化)

- 将来、帰化を検討している場合、Possibility in future を選択

- 現時点で帰化の予定がないまたは未定の場合、Not considered を選択

- Future Career (将来のキャリア)

- 日本での活動を継続する可能性がある場合、Pursue career in Japan を選択  
※大学進学、またはプロ選手契約等

- 母国に帰国する場合、Return home を選択

- 未定の場合、Not decided を選択

- Name of Parents (両親の氏名)

- Father (父)、Mother (母) の氏名を英語で記載
- Legal Guardian in Japan (日本国内の身元保証人)
  - 選手が単身で来日している場合、日本における身元保証人の氏名、住所、選手との関係、電話番号を記載。  
※電話番号は+81 から記載。記載例：03-1111-2222→+81-3-1111-2222

## 2. Team Information (チーム情報)

- Name of Team (チーム名)
- Name of Representative (代表者氏名)、Title (役職)
- Contact Person (連絡窓口) 氏名、電話番号、メールアドレス、住所を記載

## 3. Environment in Japan (日本での環境)

- Housing (住居) 学生寮、コーチと同居等
- Education (教育)
  - 教育機関の場合、授業日数、就学時間、時限数を記載してください。  
記載例：5 days/week. From 9:00am to 3:30pm. 6 courses/day.
  - カリキュラム等、英語で記載されている書類があればご提出願います。
- Basketball Practice (1 週間の平均練習回数)
  - 1 週間の練習日数と平均練習時間を記載
- Basketball Games (1 年間の平均試合数)
  - Official Games (公式戦)、Non-official Games (練習試合、招待試合等を含む非公式試合) の試合数を記載。
- Play time of the player (選手の平均出場時間)
  - 学年により変動すると思しますので、想定する分数で問題ありません。
- Practice Facility (練習施設)
  - 付帯設備等を含め記載
    - ・ Gymnasium (体育館)、Weight training room (ウエイトトレーニング場)、Athletic Training Room (アスレチックトレーニング室)、Rehabilitation facility (リハビリ施設)、Swimming pool (プール) 等
- Team's Record (チームの戦績)
  - 主な大会での成績を記載。  
記載例：県大会ベスト4→Prefectural Championship Best 4  
ウインターカップ2014 優勝→Winter Cup 2014 Champion  
全国大会出場→Participated in National Championship
- Coaching Staff (指導者)
  - 可能な限り、人数と雇用形態を記載してください。トレーナー、S&C、理学療法士、ドクター、管理栄養士等、選手のパフォーマンス・体調管理を行う人材含む。
  - 記載例：1 part-time head coach, 2 full-time assistant coaches、1 full-time Athletic Trainer、1 part-time nutritionist

- Costs (費用負担)
  - Living (生活費) 食事・住居  
チーム負担の場合、Covered by Team/School を選択  
自己負担の場合、Paid by the player を選択
  - Education (学費)  
奨学金の場合、Covered by Team/School を選択  
自己負担の場合、Paid by the player を選択

## 書式 2. WRITTEN CONSENT FOR INTERNATIONAL TRNAFER OF YOUNG (U18) PLAYER

本書には、原則、選手のご両親が必要事項を記載し、署名が必要となります。

- Player's Name (選手氏名)
- Date of Birth (生年月日)
  - 記載例 : 2002 年 12 月 18 日⇒2002/12/18
- Transfer Period (移籍期間)
  - From 2018/3/1 to 2021/4/1
- Purpose of the player's transfer (移籍目的)
  - 移籍の目的を可能な限り正確に記載。英語でご両親が記載されることが望ましいですが、英語で記載することが困難な場合は代筆していただいても問題ありません。
- Legal guardian in Japan (日本での身元保証人)
  - 氏名および関係を記載
- Signature (署名)
  - ご両親による自筆署名
  - 諸事情がある場合、父親または母親の署名のみを可とする。

## 書式 3. AGREEMENT TO NATIONAL TEAM ACTIVITIES

本書は、選手が母国の代表活動に招聘された際に派遣する同意書となります。チームは選手の派遣要請があった場合、原則応じる必要があります。断ることが出来る場合は、学業への支障がある場合のみとなります。

本書には、選手本人、所属長、選手のご両親の自筆署名および署名日が必要となります。

※所属長はチームの部長、監督、ヘッドコーチでも問題ありません。

※ご両親の署名が遅れる場合、先に選手および所属長が書式に署名し、ご提出願います。

以上